

ボラサポ2 被災地住民支え合いサポート募金 活動事例

みんなで味わう 秋のみのり

●福島県南相馬市●

団体名：ボランティア 紅梅の会

活動実施日：2017年11月18日

多世代が交流できる場を設けることを目的に、小高区在住者113名が参加し、交流会を実施しました。

高校生による、「オレオレ詐欺」を題材にした寸劇を見たり、輪投げ大会などのゲームをしたりして楽しみました。

また、自由に近況を話しあえる場を設けたことで、参加者が互いに気軽に交流することができました。



参加者の声 /

- ・地域の人たちに会えることを楽しみに参加しました。今日は、多くの人と話ができ、とても懐かしく感じました。
- ・高校生の皆さんの寸劇がとてもおもしろかったです。パワーをいただき、若返った気がします。小高へ帰ってきてよかったです。
- ・久しぶりに子どもたちの元気な声を聞き、とてもうれしかったです。

寄付者へのメッセージ

2017年7月12日に避難指示が解除され、さらに2018年4月より、小・中・高校が小高区で再開されたが、帰還率はまだまだ低く、避難生活を余儀なくされている人も多くいます。そんななか、ボラサポの助成で開催した集いは、予想を上回り、多くの人に参加していただきました。参加者の「とても楽しかった。ありがとう」の言葉に、私たちも開催できたことをうれしく思いました。地域住民が集まり、自分たちで行う「仲間づくり」が、地域の皆さんの励みになることを確信しました。本当にありがとうございました。